

教科	家庭	科目	課題研究	単位数	2 単位	学年	3 年	コース	L 全
使用教科書		使用副教材等							

目標	家庭の生活に関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うなどを通して、生活の質の向上や、社会を支え生活産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		
評価の観点	知識・技能 生活産業の各分野について体系的・統計的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けている。	思考・判断・表現 生活産業に関する課題を発見し、生活産業を担う職業人として解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決に向けて考察し、工夫している。	主体的に学習に取り組む態度 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、生活産業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。
評価方法	食物－食物調理技術検定 被服－被服製作技術検定 秘書－ビジネス系検定 等	実習の記録、作品	授業・実習態度、作品 計画性

担当者からのメッセージ	昨年度に引き続き、食物、被服、秘書、園芸の4つの講座に分かれ、基礎的な技術、基本的な知識をもとに職業人としての専門的な技術や知識の習得を目指していく。学習の中で専門性を高める手段として各分野の技術検定への挑戦や技術競技会への参加に取り組み、より定着した知識と技術が身に付く講座である。
-------------	--

学期	月	学習内容 学習のねらい	観点別評価規準
1	4	各講座において ・学習方法を知る ・知識・技術習得に向けた計画を立てる	【知識・技能】 秘書技能検定 3級または2級 サービス接遇検定 3級または2級 【思考・判断・表現】 実習の記録、作品 【主体的に学習に取り組む態度】 授業・実習態度、作品
	5	実習 ・実技演習を重ねるため、模擬検定を行う	
夏休み	6	6月 ビジネス系検定	【知識・技能】 食物調理技術検定 2級及び1級 被服製作技術検定 2級(復習) 秘書技能検定 3級または2級 サービス接遇検定 3級または2級 ビジネス実務マナー検定 3級または2級 【思考・判断・表現】 実習の記録、作品 【主体的に学習に取り組む態度】 授業・実習態度、作品
	7	食物調理技術検定1級 *未合格者 食物調理技術検定・被服製作技術検定 2級	
2	9	各種検定の振り返り ・受検内容や取り組みについて振り返る	【知識・技能】 食物調理技術検定 2級及び1級 被服製作技術検定 2級(復習) 秘書技能検定 3級または2級 サービス接遇検定 3級または2級 ビジネス実務マナー検定 3級または2級 【思考・判断・表現】 実習の記録、作品 【主体的に学習に取り組む態度】 授業・実習態度、作品
	10	ステップアップ ・再チャレンジに向けた計画を立てる	
冬休み	11	実習 ・実技演習を重ねるため、模擬試験を行う	【知識・技能】 食物調理技術検定 2級及び1級 被服製作技術検定 2級(復習) 秘書技能検定 3級または2級 サービス接遇検定 3級または2級 ビジネス実務マナー検定 3級または2級 【思考・判断・表現】 実習の記録、作品 【主体的に学習に取り組む態度】 授業・実習態度、作品
	12	11月 ビジネス系検定 技術競技会(家庭の部)参加	
3	1	*未合格者 食物調理技術検定 2.1級 被服製作技術検定 2級	【知識・技能】 秘書技能検定 3級または2級 サービス接遇検定 3級または2級 【思考・判断・表現】 実習の記録、作品 【主体的に学習に取り組む態度】 授業・実習態度、作品
	2	まとめ ・2年間取り組んできたことを振り返る ・課題研究発表会 2月 ビジネス系検定	
	3		